

都市防災事業計画(第4回変更)

広島県海田町

令和4年2月 (当初)

令和 5年6月 (第2回変更)

令和 6年6月13日(第3回変更)

令和 6年12月23日(第4回変更)

上段: 変更前[当初、第△回変更](黒字)
下段: 変更後[第○回変更](赤字)

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

海田町は広島県の南西部、広島湾岸の東部に位置し、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、都市機能が充実した市街地と豊かな自然が近接しているという高い立地性と利便性をもった町である。

海田町は平成30年7月豪雨により、三迫地区をはじめ縁辺部において土砂災害が発生し、三迫川流域では西ノ谷川及び支川周辺で浸水被害や土砂災害が発生した。海田町全体では、関連死を含む死者4名、浸水被害が310棟、建物被害116棟など大きな被害が発生し、インフラの復旧・復興が必要となっている。

三迫地区(三迫一丁目～三丁目)について、三迫川・西ノ谷川及びその支川における浸水や地震の際、一時避難所として海田南小学校、三迫公園、三迫第二公園が指定されている。このうち、三迫一丁目及び三迫二丁目の一部地区は、町所有の海田南小学校及び三迫公園を一次避難所として利用することが想定されるが、三迫二丁目の一部地区的区域及び三迫三丁目地区については、現在借地公園である三迫第二公園が一次避難所として利用することが想定されている。

のことから、三迫二丁目の一部及び三迫三丁目地区における恒久的な一次避難場所の確保が急務となっている。

更には、町全体として、大規模な災害に対し的確な対応ができるよう防災体制をはじめ、感染症対策も踏まえた避難所運営の強化・備蓄物資や資機材等の適切な配置が求められている。

【整備方針】

三迫地区は、平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、三迫川・西ノ谷川及びその支川における浸水や地震の際にも安全に利用できる恒久的な一次避難場所の確保が急務となっている。そのため、現在借地公園である三迫第二公園について、所有権を取得し、災害時において恒久的に利用可能とする一時避難所を確保し、あわせて整備することにより、三迫地区住民に対する避難所の整備状況に関する満足度を向上させ、災害に強い安全・安心なまちの実現を図る。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	広島県	市町村名	海田町	計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 7 年度		
担当部局名	建設 まちデザイン 計画	部(局) 課 係	担当者 (正)林 健太 (副)菅原 和幸 (副)	連絡先	TEL FAX e-mail	082-823-9634 082-823-9203 design@town.kaita.lg.jp	

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業 主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額【百万円単位】	
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
災害危険度判定調査						1/3		
盛土による災害防止のための調査						1/3		
住民等まちづくり活動支援						1/3		
事前復興まちづくり計画策定						1/3		
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2		
	都市施設 (公園・緑地)					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	地区公共施設	海田町	三迫地区	0.22ha	R4	R7	95.6 (1/2:2.0、1/3:93.6)	32.2 (1/2:1.0、1/3:31.2)
	防災まちづくり拠点 (直接) ※経過措置					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	防災まちづくり拠点 (間接) ※経過措置					補助1/2 全体1/3		
	地区緊急避難施設 (直接)					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	地区緊急避難施設 (間接)					補助1/2 全体1/3		

事業区分		事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額【百万円単位】	
					開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
都市防災 不燃化促進	不燃化 促進調査						1/3		
	不燃化 促進						1/2		
木造老朽建築物除却事業							1/3		
被災地における復興まち づくり総合支 援事業	復興まちづくり 計画策定支援						1/2		
	復興に向けた地区 公共施設等整備						1/2		
	復興に向けた高規 空間形成施設・復 興まちづくり支援施 設						1/3		
	復興まちづくり 施設整備助成						補助1/2 全体1/3		
合計									

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
効果促進事業	海田町	三迫地区	避難誘導看板設置	0.5	R6	R6	一時避難場所への避難誘導看板を設置し、避難誘導の円滑化を図る。	×
その他(単独事業等)								

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後】【百万円単位】

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計
三迫地区	避難地(公園) A=0.22ha	調査設計	1/2								
		工事	1/2				2				2
		用地	1/3		20.1 20.1	13.5 13.5		51 60			84.6 93.6
			合計		20.1 20.1	13.5 13.5	2 1	51 60			86.6 94.6

○用地取得面積

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【m²単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計
三迫地区	避難地(公園) A=0.22ha A=0.05ha	用地	1/3		591.1 591.1	447.8 447.8	0 0	1134.8 1134.8			2173.7 2173.7

(様式6) 現況図 等

地区名	三迫地区	面積	30ha	区域	海田町三迫
 					